平成○年度

○○○○第○○○○号

事後調査報告書

（新宿区西新宿一、二丁目付近枝線工事）

平成○年○月○日

下記の資料を添え、報告します。

記

１　○○○○工事による第三者損害について（受注者見解書）

２　事後調査一覧表

３　下水道工事完了に伴う家屋調査について等配布回収実施報告書

４　工事完了後の家屋調査の回答書（写）

５　調査請求書兼補償請求書（写）

６　事後調査箇所案内図

７　施工説明書

８　家屋工作物現況図（事後）

９　説明表（事後）

10　写真帳

11　事前、事後調査の写真ネガ帳（別冊）

12　損害物件修理一覧表

13　損害物件修理箇所案内図

下水道建設株式会社

現場代理人　甲　野　太　郎　㊞

（注）「調査請求書兼補償請求書」が提出されず、家屋調査を実施しなかった場合は、２及び５から１０までの添付は不要である。

（Ａ４タテ）

新宿区西新宿一、二丁目付近枝線工事

による第三者損害について

　この被害は、新宿区西新宿一、二丁目付近枝線工事に伴う開削工事（鋼矢板工法、

掘削深3.98ｍ、水位GL－0.7ｍ)施工中の湧水汲上げが原因で生じた地盤沈下による

ものであり、沈下は現在５㎜～２５㎜に達した状態で安定しています。

　当現場の状況は、下町特有の軟弱地盤で湧水も多く、また、区画整理も行われていない曲がった道路であり、そこに汚水管、雨水管を埋設する施工条件の悪い場所であります。

　この被害は、当該工事に起因して生じたものと認められるので、この旨貴局において認定願います。

（注）１　「調査請求書兼補償請求書」が提出されず、家屋調査を実施しなかった場合は、工事完了後の対応を記入し、経過がわかるようにする。

２　本文は、工事件名ごとの損害発生起因の例示であるが、２つ以上の工事による競合工事、複合工事または継続工事による発生起因の場合は、最終工事件名で報告書を整え文章の表現を替えるとともに関連工事の件名、工期、受注者名を明記する。

（Ａ４タテ）

事後調査一覧表

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 整理 | 物件所在地 | 所有者住所氏名 | 使用者 | 構造 | 損害概要 |
| 調査床面積 |
| 番号 | 電話番号 | 電話番号 | 用途 |
| 経過年数 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |
|  |  |  |
|  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

（注） 事後調査一覧表は、家屋等の調査を実施した物件を記載し、整理番号は、

連番で附す。

（Ａ４タテ）

事　後　調　査　箇　所　案　内　図

（新宿区西新宿一、二丁目付近枝線工事）

|  |
| --- |
| 青　青赤広域図表記凡例　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　凡例は補償物件は受注者修理物件　　は西　新　宿　一　丁　目６５○○１４３２新　　宿　　区西新宿二丁目 |

　　　　　（注）原則Ａ４タテとし、Ａ３ヨコも可。